

## パラメーターに関する文献調査

### コンブ目 P/Bmax 比

コンブ類を中心に文献調査した結果、文献値のバラつきによる標準偏差がごく小さく、コンブ目では共通な値と考え設定した。

表 1 コンブ目に関する文献調査

種類	海域	P/Bmax比	出典
ミツイシコンブ	北海道浦河郡井寒台	3.5	1. Fuji and Kawamura (1970)
マコンブ	宮城県女川湾	1.5	2. 中脇ら2001
マコンブ	三陸沿岸	3.5	3. 村岡2003
オニコンブ	北海道羅臼	2.3	4. 名畑・酒井1996
ホソメコンブ	北海道小樽市忍路湾	2.6	5. 水産土木建設技術センターほか2004
ホソメコンブ	北海道小樽市忍路湾	3.1	5. 水産土木建設技術センターほか2004
ホソメコンブ	北海道小樽市忍路湾	2.1	5. 水産土木建設技術センターほか2004
平均		2.7±0.7	

表 2 収集文献リスト

No.	文献名
1	Akira Fuji&Kazuhiro Kawamura. Studies on the biology of the sea urchin. VII. Bio-economics of the population of Strongylocentrotus intermedius on a rocky shore of southern Hokkaido. Bulletin of the Japanese Society of Scientific Fisheries. 1970, Vol.36(8), pp763-775.
2	中脇利枝, 吾妻行雄, 谷口和也. 『女川湾における褐藻マコンブ群落の生活周年期と生産力』. 水産増殖. 2001, Vol.49(4), pp439-444.
3	村岡大祐. 『三陸沿岸の藻場における炭素吸収量把握の試み』. 東北水研ニュース. 2003, vol.65, pp2-4.
4	名畑進一, 酒井勇一. 『2年目オニコンブの年間純生産量』. 北海道立水産試験場研究報告. 1996, Vol.49, pp1-5.
5	水産土木建設技術センターほか. 『藻場等の沿岸海域保全機能の解明調査』. 2004, pp1-94.